



オリーブは「幸せを呼ぶ木」といわれ、
花言葉には「平和」「やすらぎ」「知恵」などがあります。
がん患者さんやそのご家族のからだやこころの不安やつらさが
少しでもやすらぐような情報を発信していきます。



ご家庭での抗がん剤曝露を防ぐために

—抗がん剤治療を受けている患者さんを支えるご家族の皆さまへ—

ご家庭での生活は、患者さんにとって心の支えです。安全に、そして安心して一緒に過ごしていただけるよう、
抗がん剤の取り扱いで気をつけたいポイントをまとめました。



抗がん剤はがん細胞を攻撃する薬ですが、治療後2日間は尿・便・吐物などに薬の成分が含まれることがあります。

(薬の種類によっては、もう少し長く注意が必要な場合があります)
不安なときはスタッフにお気軽にご相談ください。

日常生活について

- ・一緒に食事や入浴をしても問題ありません
- ・隔離する必要はありません
- ・普段どおりの生活を送りながら、排泄物の取り扱いなどだけ注意すれば十分です
- ・触れ合いや会話もいつも通りで大丈夫です



トイレの注意

- ・使用後はフタを閉めてから流す
- ・便座などが汚れたときは、手袋をして拭き取る
- ・男性も座って排尿
- ・使用後は石けんで手洗い



小さな子ども・妊婦さんがいる場合

- ・抱っこや会話など、通常の接触は問題ありません
- ・排泄物や汚れた衣類の処理は、他の家族が行うとより安心です



衣類・シーツが汚れたとき

嘔吐や排泄物を処理するとき

- ・手袋・マスクを着用
- ・汚れた紙類はビニール袋に密封して捨てる
- ・処理後は石けんでしっかり手洗い



汚れの程度	例	対応方法
軽度	汗・唾液	通常の洗濯でOK
中等度	少量の尿・便・嘔吐物	手袋をして汚れを落とし、すすいでから単独洗濯
高度	大量の尿・嘔吐物・便	手袋・マスク着用、汚れを拭き取り密封廃棄を検討。洗う場合は単独で十分にすすぐ



まとめ

- ・治療後2日間は注意！
- ・一緒に食事・入浴OK、隔離は不要！
- ・手袋・マスクを活用
- ・処理後は石けんで手洗い
- ・不安なときはスタッフに相談



抗がん剤治療は不安や戸惑いも多いと思いますが、私たち医療スタッフがしっかりとサポートいたします。
わからないことや不安なことがありましたら、どうぞ遠慮なくご相談ください。

文責 薬剤部

がん薬物療法認定薬剤師 細谷嘉行